

JR 北海道 キハ54形 500番台・留萌本線

キハ54形は国鉄時代末期に投入されたディーゼルカーで、500番台は二重窓を採用した酷寒地向けの車両として登場。現在は急行用・一般用の区別なく運用され、留萌本線の他に宗谷本線・石北本線・釧網本線・根室本線（花咲線）などで快速・普通列車に使用される。鹿笛の設置にともない、車体前面にあったタイフオンは撤去されている。

